

「よく見れば」こんな自然が！

2015年10月8日

吉田 万佐敏

＜ 秋の矢並湿地の一般公開 ② ＞

日本広しと言えども、シラタマホシクサの群落の中に、東海地方だけに生育し絶滅が危惧されるミカワシオガマの群落が、これほどたくさん見られるのはこの矢並湿地しかないといっても過言ではありません。 2日間の湿地の案内解説の巡回中に出会った昆虫は、ヒメアカネ、ミドリヒョウモン、イチモンジセセリ、キタキチョウ、アサギマダラ、オオカマキリ、ムネアカハラビロカマキリなどでした。



カワラケツメイ



クサネム



ツリバナ



ミカワシガマとシラタマホシクサ



イワショウブ



ノコンギク



ミゾソバ



ミゾソバ



コガマ



ヤマハゼ



ヤナギタデ



ヒレタゴボウ (アカバナ科)



アブラガヤ



ミドリヒョウモン



イチモンジセセリ



オオカマキリ



ミカワシガマとシラタマホシクサ群落



シラタマホシクサにクモ



アサギマダラがスズカアザミに



ウメモドキ



ミカワシガマとシラタマホシクサ